

Academic High School Program  
Student Report

【学校生活と家庭生活について】

9 月分

Name 萩原 のぞみ

〈学校生活〉オンラインでの学習は、慣れないところがまたまたあり、今月は混乱することが多かった。そんな中で、分からないところや、うまくいかないところは、先生にすぐ質問し、解決するのは、良かったと思う。一方、文面でのやり取りは自分のペースで読み書きができるため、理解しやすいものの、授業中はペースの速さに、対応できず、先生やクラスメイトの話を聞いているだけになってしまっただけのため、そこが反省点だと思う。まずは、答えやすい質問からでも、発言していきたいと思う。また、office hourを利用しようと思、たまま、その余裕もなく2週間が経過してしまっただけ、1週間の流れを把握してきたところで、office hourも活用していきたい。

〈家庭生活〉学校で友人関係を広げられなくなり、3人の年の近いHTたちがいる状況に、とても感謝している。宿題の分からないところを質問したり、作文課題をチェックしてもらったりと、とても助けられている。日常会話は、HFの1人1人と話すときはただひたすらに私文化や、家族行事について質問に答えてもらうという形が多く、夕食卓など複数で話すときには、中々会話に入れないままにしている。日本の文化や、家族について聞かれたとき、また自分で話したいことがあったときに、うまく話を進められず、話が出てこないのが非常にもどかしく思う。

【日本と米国の違いについて】

・自然災害、山火事の規模。

（西海岸で今月起きた山火事の規模に驚いた。大陸からの煙や炎の光が、海を渡り、自分から今いるWhidbey島まで届き、空が時折、黄色のおなオレインのような色になり、しばらく外が煙臭く、霧がかったようになって見えて、その規模を実感した。

・日本と比べて...

・祝日、誕生日に対する意識が強い。

（今月、HTの誕生日があり、親せきや友人が、70セントを渡しに家に訪問し、豪華なケーキで祝っていた。また、今月は9月であるにも関わらず、「もうすぐクリスマスだね」と言われ、聞き違いかと思った。すでに、感謝祭やクリスマス、新年をどう過ごすかという計画で盛り上がりつつあることに驚いた。

・学校にて、他学年との交わりが多い。

（Electiveはもちろんだ、Coreのクラスでも、飛び級で、1,2コ上の学年のクラスを受けている生徒が珍しくなく、多少の年の差を気にしないのは、こういうことに帰因するのか...?と思った。

・ものが多い。

日本もものが多い国だと思うが、それよりずっと多い。本当に何でもある。特に食品。様々な国からの食品が集まっている。また、専門店よりも、スーパーマーケットのように1店ですべてがそろったような店を多く見かける。1つの店の敷地面積が本当に広く、2階建てになっている。11子店はほとんど見かけない。

Name 萩原のぞみ

9/1 火	今日は自分から話しかけることが多かった。何も話さないうでた。ただ、過ごしてても自分から話し、話してみたら楽しいし、何より、話題は自分から提供するから、話も聞き取りやすい。3日には学校も始まることになる新しい、生活のサイクルを把握して、授業にも頑張りたいかみついていかなければ、不安も大きいから、とにかくやるしかない。
9/3 木	学校は14日まで延期になると昨日発覚したため、今日は1日、何にもせずお休みの感じで1日を過ごした。そんな中、CHIのスターテントオリエンテーションのテキストと案内が届いた。読んでみると、過去の留学生からのアドバイスが載っていた。各国からの留学生からのアドバイスは、当たり前すぎる!と言いたくなるものだが、その考え方もあるが、というもので、お国柄を感じた。同時に私の脳内には、今時と相いれないことに気づき、自分の余裕の無さを感じた。
9/5 土	今日はいつになく、いろいろあった日だった。まずは午前中にスターテントオリエンテーションZoomがあった。APA, AC, 他の留学生との初の顔合わせ、初のZoomでのミーティングでとても緊張した。その後、私の隔離期間が明けたため、HFに、島の名所を案内してもらった。本当に良い所に来て、良いHFに恵まれたなとつくづく感じた。また、初めてACのTonishaとも直接会った。第1回のカウンセリングでは、かたがたにも伝えたことは伝えた、家に帰ってきてもまだの断水で驚いた。水道管が破裂したらしい。とにかく今日はいろいろあって、自分の身の周りのことや、1700人が集った初めての経験、経験が多すぎて、英語力の現状も実感し、内容も豊富で1日だった、非常に疲れた。
9/7 月	今日は、Fort Caseyに連れていってもらった。HDが、米陸軍隊員のため、Fort Caseyについて詳しく知っていて、色々教えてもらった。聞き取れない部分も多かったが、すごく勉強になった。HDと話すときが一番聞き取りにくいから、話題が戦争のことだったり、軍での仕事のことだったりするため、おもしろい、勉強になるし、思うように反応を示したり、相づちをうたり、自分の思ったことを言葉にできないのかと、HDにも申し訳なく感じる。
9/9 水	今日はHTたちと学校に行き、教科書とノートパソコンを取りに行った。留学生の分はまだ用意できていないと言われ、自分の分はまだ受け取れなかったが、HTのものを見せてもらった。U.S. Historyの教科書が、分が、これはいたが、分量の多いことに怖い気になった。自分のペースでゆっくり読めばおもしろいし、大筋話の流れは分かるから、とにかく分量が多い。あと固有名詞が頭に残らない。不安に思う一方、学校に行き、直接先生方と会い、話し話すことができ、雰囲気を知れて嬉しかった。
9/11 金	今日は一番上のHT, Amandaの誕生日だったため、ハースデーカードをつくって渡した。カードの文章の部分は、子のCarlinにチェックしてもらった。おかげで、いいものかでき、Amandaにも喜んでくれて嬉しかった。16歳の誕生日だったため、その流れで、HPと私の16歳の誕生日をどう過ごしたかという話題になり、少し話かできたが、もう少し展開するはずだったと、賭。一方で、HPは、よく、16歳の誕生日はどうだったという話を聞けるな、と思った。誕生日というものを大切にしていることが伝わる1日だった。何となく自分色鮮やかなハースデーカードを渡して、HFとの良い時間を過ごせた。
9/13 日	明日から始業だから、学校からクローンが、まだ準備できていないため、HTと一緒にクローンを受けようとして知らせがあったらしい。それで、いいんだ...と驚いた。実際のところ、HTとはほとんど授業と一緒に、同じPCで授業を受けた方が助けられているから、自分にとっては良かったのかな?と思っ直した。Be positive. で頑張っている。一方で、3ヶ月にわたって1ヶ月かもうすぐ経つか、HFにまた気を遣われているように思う。すごく良いことでも、感謝しているから、どこか guest 扱いされているように感じて、暗折寂しくなる。

Academic High School Program  
Student Report

Name 萩原 のぞみ

9/15 水	昨日からオンラインで学校が始まりました。25分授業と短く、リモート授業のためあまり授業日が始まったという感覚がな。特に今日はElectivesの日で、私は明日自分のPCを受け取らず、HTと同じ授業を取っていないため、実質1日中自習だった。U.S.H.をずっと勉強していた。分量が多い。途中、HTに数学(算数?)の文章題の質問をすれば、あてが、とりあえず答えられたので良かった。学校が始まったばかりで、正直オンラインでの学校生活がどんなものか今一つつかめていないけれど、できることを頑張りたい。
9/17 木	ここ23日、ずっと混乱している。機材の調子が悪く、授業が受けられなかったり、学校から、違うクラスのコードが送られてきたり、せんやわんや。第1週だから、こんなものだろうとも思うが、オンラインでの学校生活は、どうしても会話量が少なくなり、クラスメイトとの直接的な関係も持てず、友人関係で悩むこともないで、寂しい。ACには今は我慢だ、といわれた。学習の方は、文面でのやり取りが多い分、理解しやすい。例より、読書会の機会が多いのでは、と勝手に思っている。しかし、会話の機会が明らかに少ない。自分の機材が届いた、office hourで、先生と直接話してみようと思う。
9/19 土	今日、ACがis. "Please Read ASAP" という題のメールが来た。何かと思、た、同じ学校に留学に来てる私と別の日本人の生徒と連絡をとらないで欲しいというものだった。数日前に、その子から学校でのサポートにメールが届いて、そこから何回かやりとりをしていた。どうやって私のサポートを知ったのかは気になっていたが、校長先生があまり半生活になじめないその子を心配して、同じ日本人から来て私と連絡をとるように助言したらしい。しかし、APAが、その案はよくないとして、ACを通じて私にメールが来たという流れだった。最初から、日本人とのやり取りはめまじりないこととは分かってはいたが、メールを無視することでも、とりあえず英文で返信するということを繰り返していた。ACからのメールを読んで、自分のした判断を考えた。とにかく、これから、互いのために連絡を取らずに、自分のことに専らしようと思う。
9/21 月	今日はじめて、まともに授業が全て受けられたので、嬉しかった。USHの授業では、クラス4人組で発言をし、かりでよかったと思う。Algebraでは、授業の前年の振替を写し、なからため、最後まで、meetingに残り、先生にノートを見せてもらおうとしたが、10分言葉を発しようとする、全然文章が頭で組み立てられず、かなりあわてた。話したいことが、話せないのが、非常にもどかしい。HFとの夕食の卓でも、話そうとしていることを英語にしようとしているうちに次の話題に流れていってしまうというところがよくある。いろいろ楽観してたら、間に合わない...
9/23 水	今日は1日全然頭が回らない日だった。1時間目のU.S.H.では、意見を全然まとめられず、1度しか発言ができません。Englishでは、発表できたのに...というところを逃しました。その後、今夜はHFの親せきの家で、ご飯を食べるということになった。その夕食の席では、話についていくのもやとで、親せきの方に「静かたけい太夫」と言われてしまった。このレポートを書きながら、あついでこういう話をすれば良かったな。とかこういう返し方は良かったな...というのを反省、他に色々今日、は良い選択をできない1日だった。緊張感を欠いて、変にあせていたのが、よく分かった。とにかく頭を休めて、気を引き締め、反省を反省で終わらせたい。いけなは。
9/25 金	今日は、水曜に家におじいちゃん親せきの方が今度はHF家に来て、再び夕食をともにした。本職のリハビリと思、自分から話かけて、話を聞いて、ということができたので、良かったと思う。自分がある程度話した日は、不思議と前向きになる。それに加え、今日の食卓では、HPや親せきの方の大統領選に対する見解を聞いて、勉強になった。授業の方は、まあまあという感じだった。4人組での発表はできず、マイクを借りての発表が全然できないので、そこが改善点だと思、うたが、まあ、授業が25分と短く、クラスメイトと直接に会えない状況だが、たかこを、授業時間を大切に、できることをすべてやる心算で、動かな。
9/27 日	今日HFとHTとした、Apples to Apples というカードゲームをした。1人5枚ずつ単語カードが配られ、その中から与えられた形容詞に最も一致するものを選び、なぜそう思ったかを説明し合うというものだった。リンクをリンクにする程簡単、ということ。名前がなかったこのゲームは、私にはとても難しかった。単語を理解して、一致するものを選び、パートナーをしなければならぬ。その上、単語には、スラング、有名人の名前、映画、本のタイトルなどが書かれていることも多く、大変だった。その分、アメリカの文化を学ぶことができた。たくさん話かできたので良かった。また、HFの発言の中で、事物の伝え方や、考え方をいろいろ見ることができおもしろかった。HFに、単語を説明してもらいながら、

たいたいたくも自分の主張をして、111学習にもなり、HFとのいい時間もすごした。

印象に残った  
組み合  
• rude  
↳ the President  
• unprofessional  
↳ the CDC  
• deceptive  
↳ North Korea